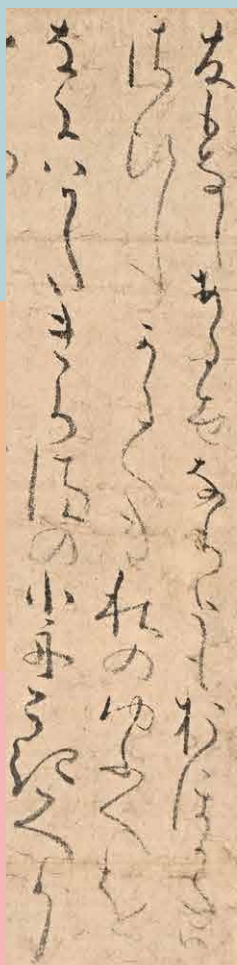


関西大学文学部創設一〇〇周年・
関西大学博物館開設三〇周年記念
連携企画展

花開く 大阪文化 のく

The Blossoming Culture of Osaka

Collaborative Exhibition Commemorating the 100th Anniversary of the
Founding of Kansai University Faculty of Letters
and the 30th Anniversary of the Opening of Kansai University Museum



左から 上:三角板革綴衝角付属具(関西大学文学部考古学研究室蔵)中:盾塚古墳の発掘調査(関西大学文学部考古学研究室)下:新羅土器(関西大学博物館蔵) /
[契沖和歌稿](関西大学図書館蔵) / 富士の巻狩陣取の図(関西大学なにわ大阪研究センター蔵) / 北野恒富「花の夜」(関西大学図書館蔵)(いずれも部分)

2024. 4.7(日)・5.31(金) 関西大学博物館 特別展示室
(千里山キャンパス簡文館内)



関西大学博物館
Kansai University Museum

開館時間:10:00~16:00(入館は15:30まで) 休館日:日曜日・祝日(4月7日・29日、5月19日は開館) 入館料:無料
■主催 関西大学文学部 関西大学博物館

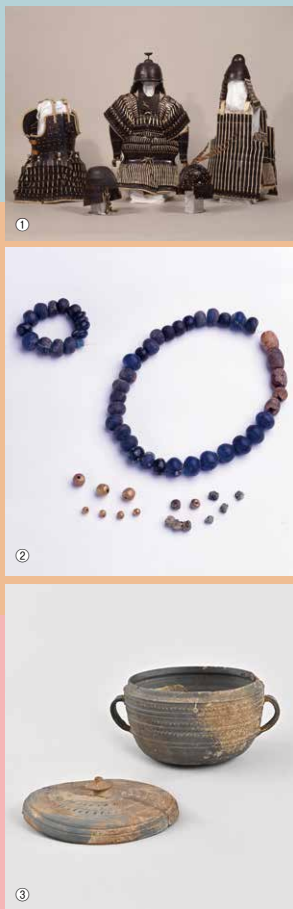
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL:06-6368-1171 FAX:06-6388-9928
<https://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>

花開く大阪の文化

関西大学文学部は創設100周年、関西大学博物館は開設30周年を迎えました。文学部創設以来、数多くの研究者が研鑽を積み重ね、さらに学生・大学院生の育成に努めてきました。同時に人文学の研究資料として多数の典籍・古文書・絵画・考古資料などを調査・収集して研究を進めてきました。その一部は関西大学図書館・博物館に集積されています。今回の展覧会では、大阪に関わる作品・資料を中心に文学部100年の歩み、博物館30年の探求の成果を展示します。

第1章

百舌鳥・古市古墳群の調査・研究の歩み



第2章

大坂の古典学 契沖・宣長から岩崎美隆へ



第3章

豊臣・徳川の大坂支配



第4章

大坂画壇の名品



①末永雅雄復元甲冑 ②珠金塚古墳北柳出土の金製空玉および金層ガラス玉等 ③有蓋把手付鉢 ④平仮名傍訓本万葉集(部分) ⑤平仮名傍訓本万葉集(表紙) ⑥万葉最極秘和調灌頂新點(部分) ⑦浪花川崎鑄造場の風景(部分) ⑧大塩平八郎書状(足代老先宛)(部分) ⑨「浪華名所天保山勝景一覽」のうち大坂安治川天保山風景(部分) ⑩大坂城内西御長屋絵図(部分) ⑪日根対山(雪景淡彩山水図)(部分) ⑫林園苑(中国人物図)(部分) 【①・③関西大学博物館蔵 ②関西大学文学部考古学研究室蔵(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館撮影) ④～⑩・⑫関西大学図書館蔵 ⑪関西大学文学部美学・美術史研究室蔵】

講演会
時間：13:00～14:30 ※開場・受付はプログラム開始30分前から開始します。
会場：関西大学博物館
定員：100名(申込先着順)
参加費：無料
申込方法：2次元コードまたは関西大学博物館HPのお知らせページから。4月1日から受付。

4.19(金)

「百舌鳥・古市古墳群の調査・研究の歩み」

講師：井上 主税(文学部教授)



4.27(土)

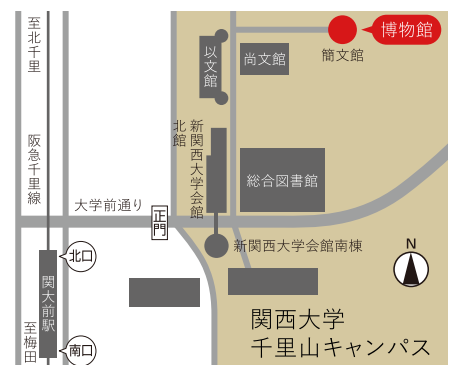
「大坂の古典学 契沖・宣長から岩崎美隆へ」

講師：乾 善彦(文学部教授)



関西大学博物館
Kansai University Museum

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL：06-6368-1171 FAX：06-6388-9928
<https://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>



阪急電鉄千里線「関大前」駅下車徒歩10分